

保護者向け

児童発達支援評価表

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	41	1	1	1	・広いと思うが実際訓練をしている部屋を見たことがないので分からない・体を動かす場があり良いと思う・体遊びがもっと広い部屋でやれると良いと思う
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	37	4	1	2	・言葉の療育・すぐ専門的視点でかわってくださっているのが有難い。職員配置数については分からない・1対1なので良いと思う・一人ひとりのことをよく見て指導してくれていると思う・指導
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	1	0	5	・子どもが切り替えをできるように部屋わけができています・環境については分からないが情報伝達は毎回しっかりしてくれているので嬉しい・すっきりした部屋で分かりやすいと思う
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	40	2	0	2	・片付けて合ってよいと思う・建物は古いがきれいにされていると思う・掃除もしっかりされており過ごしやすくなっていると思う
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	42	1	1	0	・丁寧に非アリンギしてもらっていると思う・子どものことをよくみてもらっていると思う・保護者としてのニーズも大切だが専門家としての子どもの必要と思われることをもっと盛り込んでほしい
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	38	2	0	4	・わかりやすく書いてあった ・記憶に残っていないのでよくわからない
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	42	1	0	1	・できていることが増えて本人も自信が持てるようになった
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	38	2	1	3	・連携がしやすいように設定されていると思う・されていると思う
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	42	1	0	1	・行われていると思う
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	38	2	1	3	・色々工夫して下さり子どもも励んでいる・毎回の活動が見られていない
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	25	4	3	13	・幼稚園に通っているお子さんと交流はしていますが、アップルでやっているかはわからない・詳しくはわからない・是非機会を設けて欲しい
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	44	0	0	0	・通所契約時に説明を受けた
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	40	2	0	2	・説明された・説明後家庭でも保護者が読み返している
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	2	4	11	・理学指導の先生や専門家の先生にみてもらいアドバイスをいただく機会があるので勉強になる・話は聞いてもらっていると思う・理学療法士さんの話は大変便よくなった・ペアレントノ仕組みが欲しい
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	40	3	0	1	・話を聞いてくださったり困りごとへの対応も数々考えて練習してもらっている・なかなか私(母)が行けず残念・毎月子どもの様子を書面で細かく書面で伝えてくださり有難いです・毎回子どもの様子がよくわかり成長した姿などまだ課題などが分かり助かります
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	39	5	0	0	・座談会などでお話を聞いていただける場所があっほしいですが定期的かどうかわかりません・月に一度文書で伝えてもらっており分かりやすい・色々助言して欲しい
	17 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	35	3	2	4	・すぐに対応してもらっている・いつも相談に乗ってもらっている・相談時間の配慮があると良い
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	3	3	15	・交流会に参加できていない・保護者会があるかわからない・良いと思うがそういう場所が苦手・出席したことがない	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	40	2	0	2	・されていると思う・いつも困った時には迅速に対応してくれていると思う
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	42	1	0	1	・されていると思う
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	3	2	16	・私が認識していないだけかもしれないが分からない・会報やホームページを見たことがないのでわからない
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	1	0	0	・してくれていると思う
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	4	0	20	・保護者への周知と言う部分ではあまり記憶がないので分からない・マニュアルを読んだことがないので分からない
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	4	0	23	・訓練があることが自分自身分かっていない・訓練を行ったときは迎え時に教えてもらっている
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	4	0	20	・してくれていると思う
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思いますか。	42	0	0	2	・実際に事故やけがに合ったことがないので分からない
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	42	2	0	0	・先生方が笑顔で待っていてくださるので送っていく私も嬉しいし安心します。・幼稚園で同じクラスの友達と療育に通所しているが子ども同士いつ行くかを話題にして楽しみにしている
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	41	2	0	1	・友達と楽しくしているようです・娘は楽しみに通所しています・朝、幼稚園に向かう時に「今日はアップルあるよ」と伝えると楽しそうに喜びます・その時の気分にもあるが楽しんでいると思う・毎
	29	事業所の支援に満足していますか。	42	2	0	0	・子どものことをよくみて下さり色々ときづかされることもあり有難いです・娘がここまで成長できたのにはアップルと幼稚園の先生のおかげだと思います専門的な視点で評価して下さるので私も勉強になります・子どもは認定された日数は増えたが希望通りの用には通所できない。体制を充実させてもらい通所が叶うといい・これからもよろしくお願いします・いつもありがとうございます。沢山の経験をさせてもらえ嬉しく思います。個別的なかわりも支援してもらえと思っています。・先生たちはいつも真剣に子どもたちに向きあってくださいます。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。